

平成18年5月

財 政 状 況

— 第 3 号 —

備 前 市

目 次

I	平成17年度下半期の予算補正及び執行状況について	1
1.	一般会計	1
2.	特別会計	1
	第1表 平成17年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳入）	2
	// 平成17年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳出）	3
	第2表 平成17年度特別会計予算補正及び執行状況調	4
II	平成17年度備前市水道事業会計の経理状況について	5
	第3表 損益計算書	6
	第4表 貸借対照表	7
	第5表 資本的収支状況	8
III	平成18年度備前市水道事業会計の予算概要について	9
IV	平成17年度備前市国民健康保険病院事業会計の経理状況について	10
	第6表 損益計算書	11
	第7表 貸借対照表	12
	第8表 資本的収支状況	13
V	市債の現在高調	14
	第1図 会計別	14
	第2図 一般会計	14
VI	一時借入金現在高調	14
VII	財産の現在高調	15
	第9表 土地・建物	15
	第10表 有価証券	16
	第11表 出資による権利	16
	第12表 基金	17
	第13表 貸付金・預託金	17
むすび		18

今回の財政事情は、平成17年度下半期の予算執行状況等についてお知らせします。

I 平成17年度下半期の予算補正及び執行状況について

1. 一般会計

平成17年度下半期の予算の執行状況は、4回にわたり補正予算が行われ674,580千円が減額され、予算現額 17,703,593千円に対し、歳入は執行額 15,337,081千円で執行率 86.6%となっており、歳出は、執行額 15,843,988千円で執行率 89.5%となっております。

2. 特別会計

予算の執行状況は、特別会計全体（除く水道・病院）の予算現額 17,309,305千円に対し、歳入は、執行額 14,902,440千円で執行率 86.1%となっており、歳出は、執行額 15,023,733千円で執行率 86.8%となっております。

第1表 平成17年度一般会計予算補正及び執行状況調

歳 入								
款	上半期予算額 (~2号補正)	補正予算額				予算現額	執行額	執行率
		3号	4号	5号	6号			
1. 市 税	5,228,395			4,875		5,223,520	5,212,787	99.8
2. 地 方 譲 与 税	332,000				885	331,115	275,982	83.3
3. 利 子 割 交 付 金	21,000				5,893	26,893	26,893	100.0
4. 配 当 割 交 付 金	9,000				2,841	11,841	11,841	100.0
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	4,400				14,436	18,836	18,836	100.0
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	440,000				20,664	419,336	419,336	100.0
7. ゴルフ場利用税交付金	15,000				3,355	11,645	11,645	100.0
8. 自動車取得税交付金	78,000				2,214	80,214	80,214	100.0
9. 地 方 特 例 交 付 金	152,000		5,595			146,405	146,405	100.0
10. 地 方 交 付 税	6,088,833				225,103	6,313,936	6,313,936	100.0
11. 交通安全対策特別交付金	7,300				1,416	5,884	5,884	100.0
12. 分担金及び負担金	244,922			24,076		220,846	166,789	75.5
13. 使用料及び手数料	350,340			75,757	12,186	262,397	249,289	95.0
14. 国 庫 支 出 金	1,331,294	6,144	17,773	57,731	129	1,262,063	561,718	44.5
15. 県 支 出 金	900,814	3,929	7,875	68,258	5,033	839,327	406,503	48.4
16. 財 産 収 入	63,945		8	11,965	2,015	54,003	47,184	87.4
17. 寄 附 金	8,053			324		8,377	874	10.4
18. 繰 入 金	787,993		18,900	267,406	319,860	219,627	168,099	76.5
19. 繰 越 金	100,291					100,291	100,291	100.0
20. 諸 収 入	502,293	4,542	3,269	45,927	40	464,137	170,275	36.7
21. 市 債	1,712,300	1,500	61,100	125,300	33,300	1,682,900	942,300	56.0
計	18,378,173	16,115	67,784	680,971	77,508	17,703,593	15,337,081	86.6

(平成18年3月31日現在)

(単位：千円，%)

款	上半期予算額 (～2号補正)	歳 出				予算現額	執行額	執行率
		補正予算額						
		3号	4号	5号	6号			
1. 議 会 費	355,343			3,811		351,532	347,231	98.8
2. 総 務 費	2,104,493	1,429	47,186	42,453	21,491	2,089,164	1,917,090	91.8
3. 民 生 費	3,648,930	25	8,772	130,058	37,835	3,489,834	3,217,128	92.2
4. 衛 生 費	1,793,968	227	9,546	68,279	17,303	1,699,067	1,551,386	91.3
5. 労 働 費	120,071					120,071	119,647	99.6
6. 農 林 水 産 業 費	657,313	3,000	8,928	49,820	320	619,101	518,551	83.8
7. 商 工 費	294,370		8,524	89,849	930	212,115	192,032	90.5
8. 土 木 費	3,237,498		22,748	2,648	16,146	3,273,744	2,634,851	80.5
9. 消 防 費	874,892		2,449	7,588	1,652	868,101	833,599	96.0
10. 教 育 費	2,007,666		23,267	141,479	10,723	1,832,197	1,544,583	84.3
11. 災 害 復 旧 費	79,398	26,125		2,337	1,142	102,044	49,782	48.8
12. 公 債 費	2,188,904				35,100	2,153,804	2,153,757	100.0
13. 諸 支 出 金	859,918		5,523	69,283		785,112	764,351	97.4
14. 予 備 費	155,409	14,691	7,513	73,366	32,842	107,707	0	0.0
計	18,378,173	16,115	67,784	680,971	77,508	17,703,593	15,843,988	89.5

第2表 平成17年度特別会計予算補正及び執行状況調

(平成18年3月31日現在)

(単位：千円，%)

会計名	当初予算額	補正予算額				予算現額	執行状況			
		1号	2号	3号	4号		歳入		歳出	
							執行額	執行率	執行額	執行率
国民健康保健事業	4,355,514	60,240	4,190	189,694	45,392	3,727,314	80.1	3,908,403	84.0	
土地取得事業	1,043	206				1,247	99.8	181	14.5	
三石財産区管理事業	4,706	291				4,934	98.7	3,510	70.2	
三国地区財産区管理事業	18,872	150	4,470			13,736	94.4	849	5.8	
下水水道事業	3,538,510	3,209	209,352	52,800	9,300	3,108,358	84.3	3,159,981	85.7	
農業集落排水事業	486,381	114,995	9,365	4,100		50,112	14.0	294,474	82.3	
漁業集落排水事業	24,191	4,857	500	1,480		25,780	95.2	21,977	81.2	
浄化槽整備事業	39,018	375	2,552			24,919	67.6	25,077	68.1	
老人保健医療事業	5,178,642	24,938	850	129,703		5,087,432	95.4	4,836,396	90.7	
介護保険険事業	3,098,883	40,348	12,501	189,439		2,591,123	89.9	2,500,657	86.8	
簡易水道事業	35,094	725				34,425	96.1	30,093	84.0	
飲料水供給事業	10,254	531				7,690	79.1	7,282	74.9	
宅地造成分譲事業	129,350	52,317	391	0		146,352	80.7	180,211	99.4	
駐車場事業	21,860	2,564				23,205	95.0	17,462	71.5	
郷土料理館事業	41,757	4,484				47,126	101.9	34,470	74.5	
墓園事業	9,229	234				8,687	91.8	2,710	28.6	
計	16,993,304	1,284	209,615	71,578	36,092	14,902,440	86.1	15,023,733	86.8	

Ⅱ 平成17年度備前市水道事業会計の経理状況について

本年度の業務量は、給水人口が前年度比0.8%減の41,311人、給水戸数が前年度比0.5%増の15,951戸、年間総給水量が前年度比2.6%減の6,275,830^m、一日平均給水量17,194^mとなっております。

【収益的収支】

水道事業収益は896,239,962円（前年度比0.7%減）、水道事業費用は857,887,730円（前年度比1.0%減）で、差引38,352,232円の純利益が生じました。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に252,803,538円、企業債償還金に117,019,651円、合計369,823,189円を支出し、他会計出資金27,859,516円、工事負担金88,746,000円、合計116,605,516円を収入し、差引不足する額253,217,673円は過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

第3表 損益計算書

自 平成17年4月 1日

至 平成18年3月31日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	780,732,959	営業収益	876,834,500
(1) 原水及び給水費	98,332,161	(1) 給水収益	812,572,063
(2) 配水及び給水費	192,442,702	(2) 受託工事収益	2,234,010
(3) 受託工事費	13,320,493	(3) その他の営業収益	62,028,427
(5) 総係費	147,474,104		
(6) 減価償却費	319,992,240		
(7) 資産減耗費	9,162,901		
(8) その他営業費用	8,358		
営業外費用	77,101,142	営業外収益	19,404,187
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	73,983,070	(1) 受取利息及び配当金	211,117
(2) 受託工事費	1,033,000	(2) 他会計補助金	13,141,902
(3) 雑支出	2,085,072	(3) 受託工事収益	1,033,000
		(4) 補助金	4,294,000
		(5) 雑収益	724,168
特別損失	53,629	特別利益	1,275
当年度純利益	38,352,232		
支 出 合 計	896,239,962	収 入 合 計	896,239,962

第4表 貸借対照表

平成18年3月31日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,743,948,220	4 流動負債	113,361,489
(1) 有形固定資産	7,613,765,030	(1) 未払金	105,688,163
イ 土地	240,624,004	(2) 前受金	359,817
ロ 建物	114,637,447	(3) その他流動負債	7,313,509
ハ 構築物	6,635,067,852	5 資本金	3,475,311,759
ニ 機械及び装置	603,938,444	(1) 自己資本金	1,915,161,900
ホ 車両運搬具	3,404,710	(2) 借入資本金	1,560,149,859
ヘ 工具・器具及び備品	3,727,773	イ 企業債	1,560,149,859
ト 建設仮勘定	12,364,800	6 剰余金	5,491,207,687
(2) 無形固定資産	130,183,190	(1) 資本剰余金	5,194,498,074
イ 水利権	130,183,190	イ 国(県)補助金	262,595,416
(3) 投資	0	ロ 工事負担金	4,783,341,705
2 流動資産	1,335,932,715	ハ 他会計補助金	5,222,000
(1) 現金・預金	1,178,064,758	ニ 受贈財産評価額	143,338,953
(2) 未収金	135,267,504	(2) 利益剰余金	296,709,613
(3) 貯蔵品	17,200,453	イ 減債積立金	77,746,683
(4) 前払金	4,200,000	ロ 建設改良積立金	34,415,356
(5) その他流動資産	1,200,000	ハ 当年度末処分利益剰余金	184,547,574
支 出 合 計	9,079,880,935	収 入 合 計	9,079,880,935

第5表 資本的収支状況

自 平成 17 年 4 月 1 日

至 平成 18 年 3 月 31 日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	369,823,189	1 資本の収入	116,605,516
(1) 建設改良費	252,803,538	(1) 企業債	0
(2) 企業債償還金	117,019,651	(2) 他会計出資金	27,859,516
		(3) 工事負担金	88,746,000
支 出 合 計	369,823,189	収 入 合 計	116,605,516

Ⅲ 平成18年度備前市水道事業会計の予算概要について

平成18年度水道事業会計予算は、2月27日開会の3月定例会市議会に上程され、原案どおり可決されました。

水道事業会計

予算規模 13億2,491万6千円（前年度当初比4.9%減）

概要

- 1 経営効率化、事務事業の見直しにより、経常経費を削減します。
- 2 現状と将来見通しを分析・評価した上で、水道施設の整備計画を策定いたします。
- 3 耐震性を備えた三石第1配水池を新設します。
- 4 安全で美味しい水を供給するため、吉永水源地に水質管理設備を導入します。

1 業務の予定量

区 分	18年度当初	17年度当初	増 減
給水戸数（戸）	15,856	15,934	△78
年間総給水量（m ³ ）	6,338,301	6,463,799	△125,498
一日平均給水量（m ³ ）	17,365	17,709	△344

2 予算総括表

（単位；千円）

区 分	18年度当初	17年度当初	増 減
1 予算規模（3+6）	1,324,916	1,393,388	△68,472
〈収益的収支〉			
2 水道事業収益	917,229	941,607	△24,378
3 水道事業費用	907,023	949,302	△42,279
4 差引（2-3）	10,206	△7,695	17,901
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	162,829	164,468	△1,639
6 資本的支出	417,893	444,086	△26,193
7 差引（5-6）	△255,064	△279,618	△27,832

3 主な建設改良事業

事 業 費	主 な 内 容
配水設備建設改良費 1億8,300万円	三石第1配水池新設工事
不良配水管整備改良費 1,200万円	配水管布設工事 Φ50～Φ100 L=436m
下水道支障管改良費 3,360万円	配水管布設工事 Φ50～Φ150 L=1,735m
取水、浄水、送水設備改良費 1,884万円	取水、送水ポンプ取替工事 水位計取替工事、濁度計設置工事
配水設備改良費 4,045万円	加圧ポンプ取替工事 配水管布設工事 Φ50～Φ300 L=872m

IV 平成17年度備前市国民健康保険病院事業会計の経理状況について

本年度は、備前、日生、吉永の各病院事業と介護老人保健施設外事業を合わせて142,855,386円の純利益が生じました。

まず、病院事業の患者動向は、入院患者数が備前病院30,602人（一日平均83.8人）、日生病院15,721人（一日平均43.1人）、吉永病院17,614人（一日平均48.3人）、合計63,937人（一日平均175.2人）、外来患者数が備前病院55,448人（一日平均227.2人）、日生病院39,780人（一日平均166.4人）、吉永病院101,487人（一日平均345.2人）、合計196,715人（一日平均669.1人）となっております。次に、介護老人保健施設外事業の利用状況は、入所者数が26,518人（一日平均72.7人）、通所者数が3,731人（一日平均15.3人）、訪問看護件数が2,421人（一日平均9.9人）となっております。

【収益的収支】

病院事業では、備前病院が事業収益1,466,852,774円、事業費用1,483,430,146円で、差引16,577,372円の純損失が生じました。日生病院が事業収益859,886,765円、事業費用854,567,130円で、差引5,319,635円の純利益が生じました。吉永病院が事業収益1,616,426,773円、事業費用1,462,058,567円で、差引154,368,206円の純利益が生じました。

介護老人保健施設外事業では、事業収益367,247,724円、事業費用367,502,807円で、差引255,083円の純損失が生じました。

合計すると、事業収益は4,310,414,036円、事業費用は4,167,558,650円で、差引142,855,386円の純利益が生じ、当年度末未処分利益剰余金は133,529,598円となっております。

【資本的収支】

資本的収支は、日生病院、吉永病院の建設事業を含む建設改良費に3,289,137,120円、企業債償還金に130,799,203円、合計3,419,936,323円を支出しており、その財源は、他会計負担金84,125,000円、補助金95,892,000円、寄付金10,000,000円、企業債1,699,900,000円で、資本的収入額が資本的支出額に不足する額426,119,323円は過年度分損益勘定留保資金で補てんし、なお不足する額1,103,900,000円は平成17年度許可債企業債の未発行分をもって翌年度に措置します。

第6表 損益計算書

自 平成17年4月 1日

至 平成18年3月31日

(単位；円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
医業費用	3,673,236,014	医業収益	3,895,234,159
(1) 給与費	1,997,588,605	(1) 入院収益	1,739,524,012
(2) 材料費	1,055,034,890	(2) 外来収益	1,904,484,960
(3) 経費	456,311,822	(3) 他会計負担金	158,770,000
(4) 減価償却費	152,571,899	(4) その他医業収益	92,455,187
(5) 資産減耗費	5,161,523	医業外収益	409,605,751
(6) 研究研修費	6,567,275	(1) 受取利息及び配当金	511,286
医業外費用	474,536,856	(2) 他会計補助金	0
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	21,664,256	(3) 負担金交付金	21,081,000
(2) 患者外給食材料費	5,066,808	(4) 患者外給食収益	5,187,604
(3) 繰延勘定償却	5,049,464	(5) その他医業外収益	14,726,137
(4) 介護老人保健施設外費用	366,868,067	(6) 国県補助金	852,000
(5) 雑損失	75,888,261	(7) 介護老人保健施設外収益	367,247,724
特別損失	19,785,780	特別利益	5,574,126
当年度純利益(△純損失)	142,855,386		0
支 出 合 計	4,310,414,036	収 入 合 計	4,310,414,036

第7表 貸借対照表

平成18年3月31日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	6,995,469,931	4 流動負債	1,644,689,947
(1) 有形固定資産	6,873,921,520	(1) 一時借入金	0
イ 土地	585,049,767	(2) 未払金	1,643,689,947
ロ 建物	5,017,610,754	(3) その他流動負債	1,000,000
ハ 構築物	355,410,849	5 資本金	8,491,565,829
ニ 機械及び備品	904,572,611	(1) 自己資本金	4,580,939,189
ホ 車両	11,277,539	(2) 借入資本金	3,910,626,640
ヘ 建設仮勘定	0	6 剰余金	471,918,080
(2) 無形固定資産	1,544,411	(1) 資本剰余金	338,388,482
イ その他無形固定資産	1,544,411	(2) 利益剰余金	133,529,598
(3) 投資	120,004,000		
2 流動資産	3,449,754,128		
(1) 現金預金	2,799,670,788		
(2) 未収金	603,137,725		
(3) 貯蔵品	46,945,615		
(4) その他流動資産	0		
3 繰延勘定	162,949,797		
(1) 控除対象外消費税額	162,949,797		
支 出 合 計	10,608,173,856	収 入 合 計	10,608,173,856

第8表 資本の収支状況

自 平成 17 年 4 月 1 日

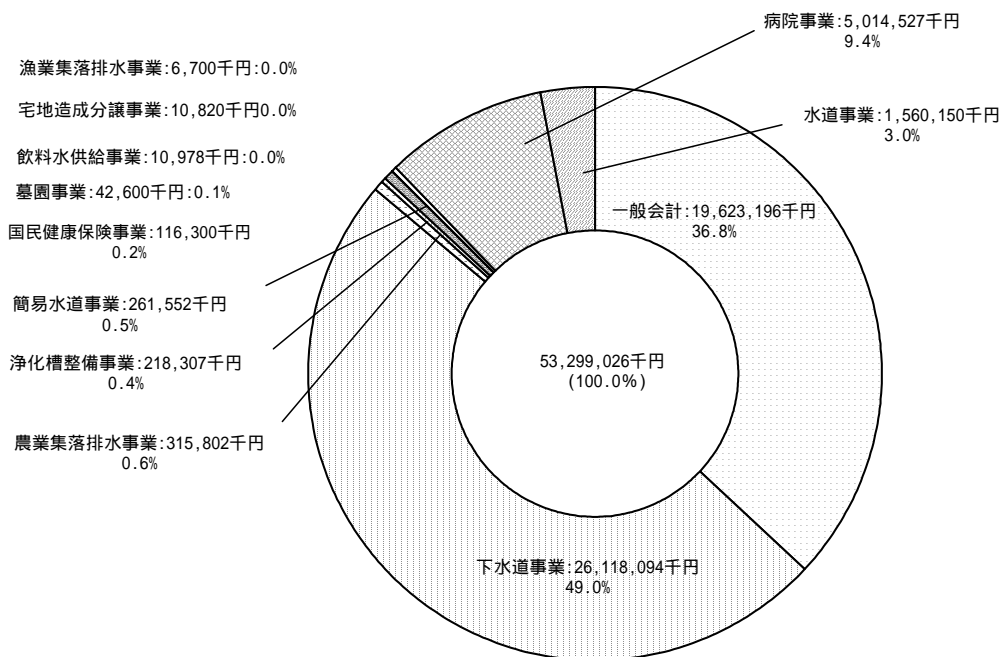
至 平成 18 年 3 月 31 日

(単位：円)

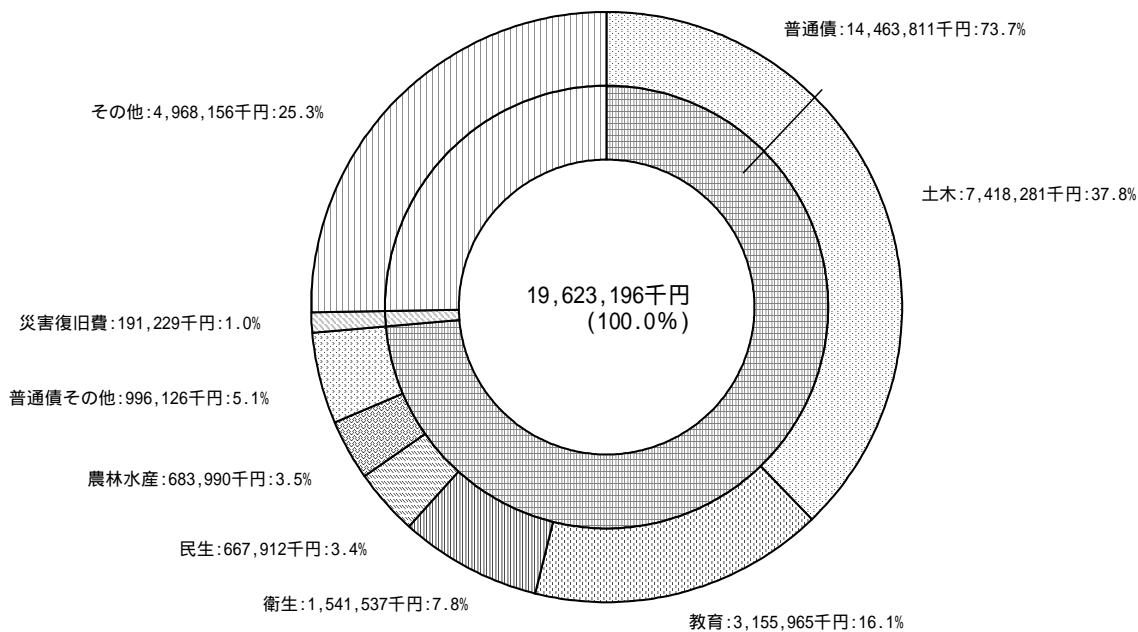
借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	3,419,936,323	1 資本の収入	1,889,917,000
(1) 建設改良費	3,289,137,120	(1) 他会計出資金	0
(2) 企業債償還金	130,799,203	(2) 他会計負担金	84,125,000
		(3) 補助金	95,892,000
		(4) 企業債	1,699,900,000
		(5) 寄附金	10,000,000
支 出 合 計	3,419,936,323	収 入 合 計	1,889,917,000

V 市債の現在高調（平成18年3月31日現在）

第1図 会計別



第2図 一般会計



VI 一時借入金現在高調（平成18年3月31日現在） 2,000,000千円（特別会計を含む）

Ⅶ 財産の現在高調（平成18年3月31日現在）

第9表 土地・建物

区 分		土 地 (㎡)	建 物 (㎡)	
行政 財 産	公用 財 産	庁舎	18,112	9,136
		消防施設	1,708	2,281
		その他の施設	7,950	4,239
		小 計	27,770	15,656
	公共 用 財 産	小学校	184,030	44,535
		中学校	121,151	38,894
		公営住宅	69,975	23,669
		公園	1,458,013	5,491
		その他の施設	2,241,331	91,754
		小 計	4,074,500	204,343
	計	4,102,270	219,999	
	普 通 財 産	山林	21,749,193	0
		田畑	32,179	0
宅地		240,520	5,166	
その他		749,599	2,810	
計		22,771,491	7,976	
合 計		26,873,761	227,975	

第10表 有 価 証 券

(単位：千円)

区 分	金 額
(株)夕刊新聞社 株券	10
山陽放送(株) 株券	190
片上埠頭開発(株) 株券	10,200
日生有線テレビ(株) 株券	65,000
岡山医薬品(株) 株券	4
計	75,404

第11表 出資による権利

(単位：千円)

区 分	金 額
岡山県農業信用基金協会 出資金	2,260
岡山県漁業信用基金協会 出資金	2,700
(社)おかやまの森整備公社 出資金	19,800
奥津町森林組合 出資金	193
備前市土地開発公社 出資金	10,000
(福)備前市社会福祉事業団 出資金	3,000
岡山県広域水道企業団 出資金(水源開発)	48,288
(株)オービス 出資金	4,500
(福)吉永町社会福祉協議会 出資金	40,000
(福)吉永福祉会	5,000
(社)岡山県農地開発公社 出資金	17
岡山県信用保証協会 出資金	45,438
(財)岡山県環境保全事業団 出資金	5,000
(財)吉井川水源対策基金 出資金	2,990
(財)岡山県郷土文化財団 出資金	1,389
岡山県農林漁業担い手育成財団 出資金	3,317
岡山県農業共済組合連合会 団体拠出金	606
(財)岡山県水産資源保護協会 出資金	600
(財)岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 出資金	1,800
(財)ふるさと情報センター 出資金	1,000
(財)岡山総合展示場 出資金	187
岡山セラミックス技術振興財団 出資金	234,600
(財)岡山県腎臓バンク 出資金	122
(財)備前市施設管理公社 出資金	50,000
(財)岡山県健康づくり財団 出資金	279
(財)砂防フロンティア整備推進機構 出資金	200
(福)岡山県社会福祉協議会 出資金	506
(財)岡山県林業振興基金 出資金	2,396
(財)岡山県暴力追放運動推進センター 出資金	4,168
(財)岡山県動物愛護財団 出資金	826
(財)吉永町振興公社 出資金	50,000
計	541,182

第12表 基金

(単位：千円)

区 分		金 額
積 立	財政調整基金	1,080,009
	減債基金	26,084
	ふるさとづくり基金	229,608
	振興基金	18,973
	大ヶ池管理基金	3,713
	中山間地域保全基金	54,287
	地域福祉基金	158,630
	国民健康保険財政調整基金	544,375
	三石財産区基金	92,589
	奨学資金奥橋基金	30,050
	ふれあい交流基金	11,399
	介護給付費等準備基金	8,001
	病院整備基金	10,000
	架橋準備基金	50,939
	市営駐車場整備基金	12,000
	下水道事業債償還基金	105,997
	寒河墓園管理基金	11,933
	旧アルファビゼン整備基金	55,500
	まちづくり振興基金	300,000
定額運用	土地開発基金	463,053
計		3,267,140

第13表 貸付金・預託金

(単位：千円)

区 分	金 額
高齢者住宅整備資金貸付金	579
生業資金貸付金	12,780
災害援護資金貸付金	4,567
住宅新築資金等貸付金	339,374
奨学資金貸付金	74,836
日生有線テレビ(株)貸付金	15,000
計	447,136

※ (滞納繰越分含む)

む す び

現在、地方税財政の三位一体改革について、地方及び国において厳しい検討がなされており、本市を取り巻く財政状況も非常に厳しいものとなっております。今後の財政運営にあたっては本市の行政水準の維持・向上と財政自主権確立、市民協働によるまちづくりを目指し、本市発展のために一層の努力をまいります。

市民皆様のご理解とご協力をお願いいたします。